

平成19年度

岩手県後期高齢者医療広域連合
一般会計歳入歳出決算審査意見書

岩手県後期高齢者医療広域連合監査委員

岩広連監 第10号

平成20年10月30日

岩手県後期高齢者医療広域連合長 谷藤 裕明 様

岩手県後期高齢者医療広域連合監査委員 小 沢 昌 記

同

八重樫 康 雄

平成19年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算審査意見
について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する、同法第233条第2項の規定により審査に付された、平成19年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算を審査したので、その結果について次のとおり意見を提出します。

第1 審査の対象

- 1 平成19年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期日

平成20年7月25日

第3 審査の方法

- 1 審査に付された平成19年度一般会計歳入歳出決算書並びに附属書類（以下「決算書類等」という。）が法令に準拠して調製されているか否かについて審査した。
- 2 決算計数の正確性の検証と予算が法令及び条例等に基づいて適正かつ効率的に執行されたか否かについて会計伝票、諸帳簿及び証書類等によって調査照合を行った。
- 3 その他必要に応じて関係職員に説明を求めるなど、一般に公正妥当と認められる審査基準に準拠し、通常必要とされる審査手続によって審査した。

第4 審査の結果

- 1 決算書類等は、法令の規定に準拠して調製されているものと認められた。
- 2 決算書類等に記載の金額は、会計伝票、諸帳簿及び証書類等と符合し、計数的に正確であると認められた。
- 3 予算執行状況については、おおむね適正であると認められた。
- 4 決算の総額及び決算の収支は、次のとおりである。

(1)決算の総額

一般会計歳入歳出予算額 993,069,000円に対する決算額は、次のとおりである。

歳入 984,120,135円

予算現額に対する割合（執行率） 99.1%

歳出 967,321,541円

予算現額に対する割合（執行率） 97.4%

前年度との比較は次のとおりである。

（単位：円）

区 分	平成19年度	平成18年度	比較増減
予 算 現 額	993,069,000	468,000	992,601,000
収 入 済 額 A	984,120,135	468,000	983,652,135
支 出 済 額 B	967,321,541	248,055	967,073,486
形 式 収 支 A-B	16,798,594	219,945	16,578,649

(2)決算の収支

当年度の一般会計の決算収支状況は、次のとおりである。

(単位：円)

区 分	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出差 引残額 C=A-B	翌年度へ 繰り越す べき財源 D	当年度実質 収支額 E=C-D	前年度実 質収支額 F	当年度単年 度収支額 E-F
一般会計	984,120,135	967,321,541	16,798,594	0	16,798,594	219,945	16,578,649

5 審査意見

岩手県後期高齢者医療広域連合の平成19年度決算は、平成19年2月1日に広域連合が設立された、2月間の平成18年度決算と比べて、大幅な増額となっている。

平成19年度の決算状況は、平成20年4月からの制度施行に向けた準備費用となっている。

決算審査にあたっては、毎月実施した例月出納検査の結果も参考に、決算の計数の正確性を検証することに主眼をおいて、実施したものである。

現在、本制度に関しては、様々な問題点が指摘され、保険料の軽減や納付方法の改善が図られている。

高齢化が進展する今日、県民の皆さまには、広域連合の健全な財政運営と安定的な医療給付が行われることが求められているところである。

今後、積極的な情報公開を行い、制度への信頼を高めるとともに、高齢者の方々が安心して医療を受けられる制度運営を望むものである。

第5 審査の概要

歳入歳出の予算の執行状況

1 歳入の予算の執行状況

(1) 総括

(単位：円)

区 分	平成19年度	平成18年度	比較増減
当 初 予 算 額	427,047,000	468,000	426,579,000
補 正 予 算 額	566,022,000	0	566,022,000
繰越事業費繰越財源充当額	0	0	0
予 算 現 額	993,069,000	468,000	992,601,000
調 定 額	984,120,135	468,000	983,652,135
収 入 済 額	984,120,135	468,000	983,652,135
不 納 欠 損 額	0	0	0
収 入 未 済 額	0	0	0
執 行 率 $\left(\frac{\text{収入済額}}{\text{予算現額}}\right)$	99.1%	100.0%	
収 入 率 $\left(\frac{\text{収入済額}}{\text{調定額}}\right)$	100.0%	100.0%	

(2) 歳入科目別の予算の執行状況

(単位：円)

区 分	平成19年度			平成18年度		
	予算現額	収入済額	執行率	予算現額	収入済額	執行率
分担金及び負担金	379,594,000	369,594,000	97.4%			
国庫支出金	612,730,000	613,529,525	100.1			
繰越金	219,000	219,945	100.4			
諸 収 入	526,000	776,665	147.7	468,000	468,000	100.0
合 計	993,069,000	984,120,135	99.1	468,000	468,000	100.0

(3) 歳入の構成

(単位：円)

年度	財源別	款別	予算現額	調定額	収入済額	
					金額	構成比
19年度	自主財源	分担金及び負担金	379,594,000	369,594,000	369,594,000	37.6
		繰越金	219,000	219,945	219,945	0.0
		諸収入	526,000	776,665	776,665	0.1
		小計	380,339,000	370,590,610	370,590,610	37.7
	依存財源	国庫支出金	612,730,000	613,529,525	613,529,525	62.3
	計		993,069,000	984,120,135	984,120,135	100.0
18年度	自主財源	分担金及び負担金	468,000	468,000	468,000	100.0

2 歳出の予算の執行状況

(1) 総括

(単位：円)

区 分	平成19年度	平成18年度	比較増減
当 初 予 算 額	427,047,000	468,000	426,579,000
補 正 予 算 額	566,022,000	0	566,022,000
繰越事業費繰越財源充当額	0	0	0
予 算 現 額	993,069,000	468,000	992,601,000
支 出 済 額	967,321,541	248,055	967,073,486
翌 年 度 繰 越 額	0	0	0
不 用 額	25,747,459	219,945	25,527,514
執 行 率 ($\frac{\text{支出済額}}{\text{予算現額}}$)	97.4%	53.0%	

(2) 歳出科目別の予算の執行状況

(単位：円)

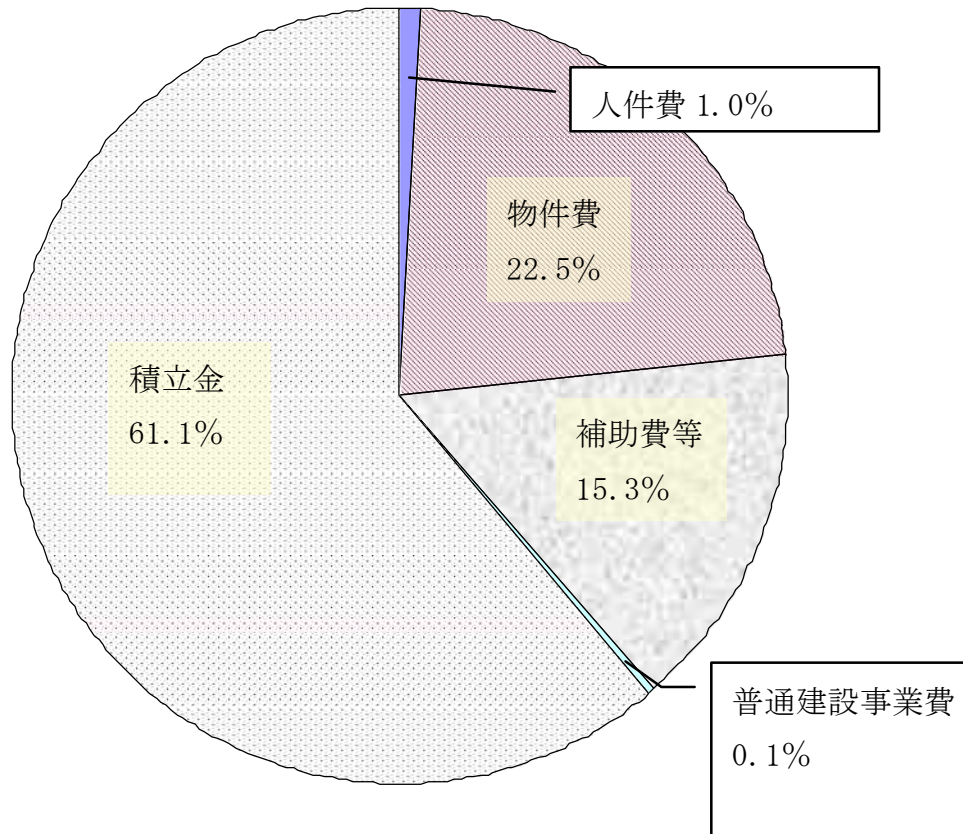
区 分	平成19年度			平成18年度		
	予算現額	支出済額	執行率	予算現額	支出済額	執行率
議 会 費	1,974,000	861,500	43.6 %	375,000	197,906	52.8 %
総 務 費	990,095,000	966,460,041	97.6	93,000	50,149	53.9
予 備 費	1,000,000	0	0.0			
合 計	993,069,000	967,321,541	97.4	468,000	248,055	53.0

(3) 歳出性質別経費の状況

(単位：円)

区 分	平成19年度		平成18年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比
人 件 費	8,928,501	1.0 %	103,348	41.7 %
物 件 費	217,660,467	22.5	124,707	50.3
補 助 費 等	148,126,298	15.3	20,000	8.0
普通建設事業費	1,212,750	0.1		
積 立 金	591,393,525	61.1		
合 計	967,321,541	100.0	248,055	100.0

平成 19 年度歳出性質別決算状況



人件費・・・議員報酬、各委員報酬、職員手当等

物件費・・・臨時職員賃金、旅費、需用費、役務費、委託料、備品購入費、機器賃借料等

補助費等・・・報償費、保険料、負担金・補助金

普通建設事業費・・・工事請負費

積立金・・・財政調整基金積立金、高齢者医療制度臨時特例基金積立金